

供覧・決裁						
議長	副議長	局長	課長	課長補佐	係長	



令和3年 9月 4日

丹波篠山市議会議長 様

会派名

代表者名

又は会派無所属議員の氏名 向井 千尋

政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

- 活動の種類: 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動
その他 ()
- 活動期間: 令和3年9月3日(金)
- 場所: 小嶋医院(市内北45-4)、みずほの家マザーハウス(市内東吹646)、杉本先生宅(市内犬飼)
- 活動者: 向井千尋
- 活動の概要: 医療的ケア児への教育支援についてのヒヤリング調査
- 考察: 別紙参照
- 活動に要した費用:

費目	詳細	金額	備考
視察調査費	その他	4500	2700+1800

政務活動調査研究報告書

報告者	向井千尋
日時	令和3年9月3日(金)
調査研究名	医療的ケア児の現状と課題についてのヒヤリング
開催場所	小嶋医院、みずほの家マザーハウス、杉本先生宅
内容	<p><u>小嶋医院 小嶋みち氏 (小児科医、篠山養護学校校医)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より篠山養護学校の校医として、年間2回の健診等で訪問している。 ・学校の医療的ケア会議に出席している(年2回程度) ・現在、市内では医療的ケア児は3名がいる。うち2名は篠山養護、1名は氷上特別支援学校の訪問学級を受けている。 ・医療的ケア児のケアについては、生活全体を支えることが大切で、病院から在宅へ帰った後の、訪問看護などが十分に整備する必要がある。(市内では1事業所のみ) <p><u>山中信彦氏 (株式会社 みずほの家代表)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、みずほの家マザーハウス(生活介護事業所)には、医療的ケアの必要な利用者さんが6名通われている。看護師が常時1名勤務しており、痰の吸引などの医療行為を行っている。 ・養護学校卒業後の重症心身障がい者を受け入れる施設が不足している(三田市、丹波市でも不足している) ・医療的ケア児の支援は大切だが、医療的ケア者への支援策が整っていない。 ・自分自身、医療的ケアの娘を篠山養護学校に通わせていた。最初は受け入れ拒否されたが、母親が常時付添い登校するという事で許可され、1年間娘といっしょに通学した。何よりも大切なのは、先生たちや学校側との信頼関係。今でも当時の先生たちとのつきあいがある。(娘さんは平成21年に24歳で亡くなった) <p><u>杉本健郎氏 (NPO 法人医療的ケアネット理事長、丹波篠山市自立支援協議会医療的ケア部会長)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・篠山養護学校の医療的ケアは確か2008年ごろから取り組んできた様々な経過がある。 ・自立支援協議会の医療的ケア部会が発足して、市当局としての取り組みになった。 ・医療的ケア部会では、対象者ひとりひとりのケースを丁寧に検討してい

領収書 丹波篠山市議会 向井 様

領収番号000001
000003

¥1,800-

税抜額
消費税等

¥1,667-
¥133-

但

2021年09月03日 上記正に領収致しました

収入印紙

毎度有難うございます

丹波篠山市二階町8-1

純手焼
おかし 広岡製菓

TEL:079-552-0515



印刷面を内側に折って保管して下さい



0001-0001

会計日：2021/9/2

領 収 書

丹波篠山市議会

向井 様

様

領収金額

¥2,700-

(8%軽減対象 ¥2,700)
(内消費税等 ¥200)

上記正に領収いたしました

但 珈琲代 として

珈琲豆 誠

兵庫県丹波篠山市西町1番地

城下町ホテルNIPPONIA 1F

TEL: 0795-56-5320

担当者:

領収書No: 000120210902122612264

